## 鉄 骨 工 事 報 告 書

長崎県建築主事	様		
		平成 年 月	日
建築主	住 所	電話番号( ) -	
	氏 名		印
工事監理者	事務所名	( ) 級建築士事務所第	号
	住 所	電話番号( ) -	
	資格・氏名(	)級建築士(大臣・知事)第 号	印
工事施工者	施工者名	建設業許可(特定・一般)第	号
	住 所	電話番号( ) -	
	資格•氏名		EΠ

下記の建設工事において、鉄骨工事(溶接・高力ボルト)を次のとおり施工しましたので報告します。

建築工事名称									
建築場所									
確認年月日·番号	年	月日	第	号	構造計算	<i>ル</i> −ト 1−1・2 、2−	1 • 2 、3		
	構造種別	S • SF	RC • (	)	架構形式	ラーメン、ブレース、 (	)		
工事概要	軒の高さ	n	最大梁間		建築面積	が が 延べ面積	į m		
	敷地面積	n	主要用途		階数	地上階、地	下階		
	名 称			建設業許可(	可(特定・一般)第 号				
   鉄骨加工業者 	住 所	所 電話番号 ( ) 一							
	工場認定	(有・無)	グレード	(	)	作業対象建築物	限・全		
非破壊検査会社名	※1. 社内	検査:			※2. 受入れ村 (技術者名	6 全: CIW NO	)		
	柱(		)梁(		) ~	その他(	)		
使用鋼材	(		) (		)	(	)		
変更事項	変更内容	:							
1.有 2.無									

(注) 氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。

								,					, ,	
				接合個所	鋼材種別	形	状	製造会社	溶接棒等	作業姿勢	溶接	工の氏名・う	資格・NO	
溶接工事			>治											
		工場	突合せ											
		溶接	す											
	工事	按	み肉											
	_ ,		突											
		現場	合せ											
		現場溶接	す											
		按	み肉											
				ドルトの種	L 類・径	接合	方法	摩擦	L		ボルト	の締付方法	・締付機器	
	ボル			形 (F10T				1. 母		:	JIS形			
接合工事		į.		/ア形 (S10T 2, 16, 20, 2		2. 3.			ライス P : ラー P :		トルシア形			
												1. 1.0#4-	よ ペヨ ユム 田 へ	
<b>松木</b>	及び	T.Az	1 2		接のはだす 接の脚長寸				12			トセットの軸 算値を確認し7	•	
,,	及り頃(実		3		接の開先角				兄を 13			ここ度締めを行	-	
,	項目			検査した								を擦処理を行っ		
	囲ん		4	同上のル	ート面、ル	<u>-                                    </u>	間隔及	とびスカラ	ップ	した。				
	(,° )	-		(r =	mm)	を確認	認した	-0	15	高力ボルト	・の種類、種	E、本数と添枯	坂及びフィラ	
	、。 行っ		5	エンドタ	ブの取付け	を確認	認した	-0		一PLの棚	厚と枚数を	を確認した。		
	小属・		6		の取付け又	は裏に	はつり	の施工を	<b>雀認</b> 16		組立検査、	溶接部の検査	査等※3を行	
名	21/11-1		7	した。	フパッタの	<b>派</b> 全士:	. 注:t	∃. <i>士.T左</i> =刃 ) -	F= 1.7	った。	珀担次坛	溶焼却の粉を	木学》のお伝	
			<ul><li>7 スラグ、スパッタの除去・清掃を確</li><li>8 柱・梁部材の寸法を確認した。</li></ul>						: 総した。 11 建万快宜、 った。			現場溶接、溶接部の検査等※3を行		
			9					(	) 18		「具合部分の	つ補修を適切に	こ行った。	
				で行った								こ行われている		
			10	JIS形	高力ボルト	のト	レク値	直を確認した	<u>.</u> Co	した。				
11 トルシア形高力ボルトの使用( )														
				を確認し	た。									
不具合の処置及び検査結果の考察														
工場														
							現場			,				
工場制作						理 場 制 ——								
1/1/=  -								——————————————————————————————————————						
-														

## ※記入の上の注意

- ◎提出及び記入は、原則として工事監理者によること。
- ※1 鉄骨加工業者又は鉄骨加工業者から依頼 を受けた代行検査業者が行う検査をいう。
- ※2 工事監理者又は工事施工者から依頼を受けた代行検査業者が行う検査をいう。
- ※3 溶接部の検査とは外観検査及び超音波探 傷検査等をいう。

## ※その他

- ●参考写真(別紙に貼って添付)
  - 1) 柱と梁の接合部 (開先加工、仮付状況等
  - 2) 柱脚部 (アンカーボルト、ベースプレート、 根巻の鉄筋等)
  - 3) ボルトの接合部(高力ボルトの締付け状況、本数)
  - 4) その他の接合部 (プレート取付部等)
- ●溶接技術者の資格証明書の写しを添付して下さい。
- ●鋼材の品質証明書(写)を添付して下さい。
- ●その他建築主事等の指定する資料を添付して下さい。